

令和元年度東京都耐震改修促進計画検討委員会（第2回）
議事録

日時：令和元年7月4日（木）14時00分から16時00分まで

場所：東京都庁第二本庁舎31階 特別会議室22

出席者：

【委員】

大佛 俊泰 委員長（東京工業大学 環境・社会理工学院 教授）

伊藤 史子 委員（首都大学東京 都市環境学部 教授）

阪田 知彦 委員（国立研究開発法人 建築研究所
住宅・都市研究グループ 主任研究員）

【関係機関】

水村 一明（東京消防庁 防災部 震災対策課長）

高野 琢央（都市整備局 市街地整備部 防災都市づくり課長）

【協力機関】

田村 嘉一（公益財団法人 東京都防災・建築まちづくりセンター
まちづくり推進部 まちづくり推進部長）

【事務局】

青木 成昭（都市整備局 耐震化推進担当部長）

富永 信忠（都市整備局 市街地建築部 耐震化推進担当課長）

都市整備局 市街地建築部 建築企画課 耐震化推進担当5名

応用地質株式会社4名

欠席者：

加藤 孝明 副委員長（東京大学 生産技術研究所 教授）

議事：

1. 開会の挨拶

（富永課長）定刻になりましたので、第2回の東京都耐震改修促進計画の検討委員会を開催させていただきます。私は事務局を担当しております富永でございます。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

議事に入る前に、事前の案内のとおり本日は前回議事録の確認のみ公開しますが、議題については非公開の予定としております。本日はプレスの申し込みはありましたが、今は来られていないようです。カメラの取材は冒頭のみ、ペン取材も前回議事録の確認の後に御退席いただくこととなっております。また本日、加藤副委員長は学務のため、欠席ということになっております。

資料につきましては一昨日お届けに参りまして説明をいたしました。

それでは、まず資料の確認をさせていただきます。配布資料はこちら、ホチキスで綴じております。右上に資料1から参考資料の5まで振られているものをホチキスでとめております。一番後ろは68ページということになります。それとは別に閲覧用といたしまして、前回、第1回目の資料、振り返る際に御活用いただきたいのと、あと促進計画の冊子がございます。こちらの御確認をよろしくお願いいたします。

配布資料は以上となります。もし不足等があればお申しつけください。

— プレスの方が途中入室 —

プレスの方でいらっしゃいますか。もしカメラであればこの時間になりますので、よろしいでしょうか。あと本日、議事につきましては非公開予定となっております。御了承いただければと思います。

それでは、ここからの進行は大佛委員長にお願いしたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。

(大佛委員長) よろしくよろしくお願いいたします。

本日の委員会では前回、御提案した手法による通行機能シミュレーションについてと、その結果を踏まえた特定沿道建築物の新たな方針について議論を行いたいと思えます。

それから、議論は情報確定として誤解された場合は混乱を生じるおそれがあるということから、本委員会の運営規程に基づき、非公開とさせていただきたいと思えます。

— 以下、非公開 —